

4年	科目	工業英語	講義	後期	担当	鄭 萬溶 JEONG, Manyong
電子制御工学科		Technical English	必修	1学修単位(講義30 +自学自習15)		
授業の概要						
グローバル化とともに経済活動をはじめとして様々な分野で個人の英語力は重要となっている。従来語学力がそれほど要求されていなかった工学系技術者においても、外国の企業や行政機関現場同士が意思疎通をする場面が増えてきたことから、英語力の向上が要求されるようになってきている。また、個人の英語力を測る尺度としてTOEICが最も一般的にされており、これを入社試験の一部として取り入れている企業も多い。そこで、TOEICトレーニングソフトを利用して基礎的英文法を復習しながら、英単語・熟語、リスニング、リーディングなどを学習する。						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
		1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
	○	4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)						
実践指針 (専攻科のみ)						
授業目標						
1.TOEICの問題形態を理解し、要求される基礎知識を整理しそれに基づいて復習できる。 2.国際的な仕事の現場で活用できる英語表現を熟知し、実際使用できる。						
授業計画						
第1回	TOEICとは	TOEICの重要性、TOEIC学習方法				
第2回	演習と解説	TOEICの問題の形態				
第3回	演習と解説	文:5文型				
第4回	演習と解説	動詞(文:5文型)				
第5回	演習と解説	動詞(文:5文型)				
第6回	演習と解説	to不定詞と分詞				
第7回	演習と解説	to不定詞と分詞				
第8回	中間試験					
第9回	演習と解説	to不定詞と分詞				
第10回	演習と解説	動名詞、分詞				
第11回	演習と解説	動名詞、分詞				
第12回	演習と解説	動名詞、分詞				
第13回	演習と解説	助動詞、仮定法				
第14回	演習と解説	助動詞、仮定法				
第15回	演習と解説	助動詞、仮定法				
前期期末試験						
評価方法 と基準	定期試験と課題、授業態度により評価する。 試験80%、課題レポート20%					
教科書等	親TOEIC TEST英文法スピードマスター 安河内哲也著 Jリサーチ出版 補助教材有り					
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					